

八幡の風

新年度がスタートしました

4月6日（水）の始業式に続き、4月7日（木）に入学式が行われました。満開のさくらの中、新入生83人を迎える、新入生代表からは、たのもしい誓いの言葉が述べられました。全校生徒254人での新年度のスタートです。

命を大切に！ そして挑戦！！

入学式では、新入生のみなさんに2つのことをお話ししました。

1つめは、『命を大切にしてほしい』ということです。自分の命はもちろん、家族や周りの人の命も大切にしてほしい、という願いです。身近なところでは、小学校でもやってきたように、マスクの着用や手洗いうがいといった新型コロナウイルス感染症対策を徹底することや、慣れない自転車通学が始まることから、交通事故に十分注意することなどをお話ししました。しかし、もう少し深いところでは、自分の存在も、家族や友だち、周りの人たちの存在も大切にする心を育ててほしい、という願いがあります。このことについては、中学校生活の3年間の中で、ゆっくりと学んでいってほしいと思っています。

2つめは、自分を成長させるため、『たくさんのことについて挑戦してほしい』、ということです。このことは、2・3年生のみなさんにも始業式でお話ししました。大きく自分を成長させるためには、小さくてもいいので、たくさんの挑戦をしてほしいのです。挑戦をする人には変化が生まれます。何かに気づいたり、学んだり、悩んだり、考えるようになったり、新たな習慣が身についたり、できなかつたことができるようになります。その一つ一つの変化こそが成長なのだと思います。まずは身近なことから始めてみるのもいいでしょう。そして迷ったときは挑戦することを選択できる人になってほしい。そんな願いを込めて話をしました。

もちろん東観中学校の教職員は、子どもたちの挑戦を全力で支えます！

着任のごあいさつ

4月から着任しました校長の臼井正昭です。東観中学校が、子どもたちにとって安心して通える学校となるよう、また保護者や地域の方々からさらに信頼される学校となるよう全力を尽くします。まずは私自身が皆様から信頼されるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。